一級建築士事務所　株式会社エンラージ様（東京都八王子市、石井誠代表取締役）が 20 年秋から開始した住宅建築で、小屋裏部屋の壁と天井にシュタイコ木繊維断熱材「フレックス 038」が使われました。施工の様子などがエンラージ様ホームページのスタッフブログで紹介されました。ご許可をいただきましたので転載いたします。株式会社エンラージ様、ありがとうございます。　https://www.enlarge.tokyo/

オーガニック断熱材　ドイツ製『STEICO』（シュタイコ）の施工

2020 年 10 月 28 日(水)

地球温暖化が進み、世界中でエコロジーが叫ばれていますね🍀
私たちエンラージでは、会社設立当初から『**LOHAS**』(健康で**持続可能**な生活様式)を提唱して自然素材を使用したリフォームや新築をお客様におススメしています🎄

屋根裏に搬入された「シュタイコフレックス 038」↑

そして今月から**オーガニックな断熱材**、ドイツ製の『**STEICO**』(シュタイコ)を新たに採用しました❗相模原市 K 様邸に搬入された**シュタイコ**がこちらです⤴エコ先進国ドイツでは、広く普及している木繊維断熱材です。

さっそく梱包がほどかれ、小屋裏部屋の壁と天井に断熱材を入れる工事が始まりました。
充填式の断熱材ですが、程良い固さがあるので現場でカットして隙間なく入れる事ができます。
原材料は針葉樹の端材なので、オーガニックな断熱材です。ホウ酸を使用して難燃処理を施しているので、万一の火災でも燃え上がる心配はありません。

現場カットされた「シュタイコフレックス 038」↑

小屋裏天井と壁に充填された「シュタイコフレックス 038」↑

断熱効果は抜群です❗
大工さんと監督が「急に暖かくなった」と言っています。
また防音効果や調湿効果もあるので、最強の断熱材かもしれません❗

屋根裏用の階段が付いたら、私も体験したいと思っています。

LOHAS な自然素材リフォーム！

2020 年 11 月 20 日(金)

コロナ禍で健康志向が高まったせいか、『**自然素材リフォーム**』をご希望されるお客様が増えています🎄
先日完成した相模原市 K 様邸もオール自然素材リフォームの現場でした✨

自然素材リフォームで完成した屋根裏部屋↑

屋根裏部屋を新設する工事でしたが、床には無垢の**ロシアンパイン**を貼り、壁と天井は、スイスの漆喰『**カルクウォール**』をコテ塗りしています。
新たに設置した階段の壁と天井には『**オガファーザー**』という木の繊維を原材料とした自然素材の壁紙を貼っています🎄
壁と天井にはスイス漆喰『カルクウォール』をコテで塗っています✨真っ白なスイス漆喰は、湿度を一定に調整する“調湿効果”があり、白さを保つ“自浄作用”もあります🎶
床に使用しているのは無垢のパイン材(15mm)で、『**リボス**』という自然塗料を塗りました。

そして断熱材にはドイツの木繊維断熱材『ＳＴＥＩＣＯ』(シュタイコ)を施工しています❗
木繊維断熱材「**シュタイコ**」は、断熱効果と防音効果が高く、湿度を適度に調整する調湿機能があります✨充填式なので、大工さんが現場でカットして施工を行います。

「シュタイコ木繊維断熱材」を施工した屋根裏部屋↑

株式会社エンラージ様は 2010 年 2 月設立、八王子を中心に西東京、三多摩地区で住宅等のリフォーム工事を行っています。大規模なリノベーションも得意としています。
石井社長は、「2012 年に北野支店をオープンし、2014 年には日野支店をオープンする事ができました。これからも高い施工品質を保ちながら、少しずつ店舗を広げて行きたいと考えています。『エンラージ』とは『広げる』という意味なので、リフォームを通じて『幸せの輪』を広げて行く事が弊社の使命だと確信しています」と語っています。
リフォーム事業の一方、「カフェエンラージ」をオープン、長年、「八王子花火大会」への協賛も行っており、地域に根差したリフォーム事業に取り組んでいます。
自然素材を生かしたリフォームを得意としています。リフォーム会社紹介サイト「ホームプロ」では毎年、高い評価を獲得しています。一級建築士をはじめ、有資格者が充実しており、スタッフの 6 割は資格を持った女性プランナーだそうです。